



2026年 9 月28日

各 位

会 社 名	株式会社Synspective
代 表 者 名	代表取締役CEO 新 井 元 行 (コード番号：290A 東証グロース)
問 合 せ 先	取締役CFO 志 藤 篤 (ir@synspective.com)

自社13機目の小型SAR衛星StriXシリーズ打上げ完了に関するお知らせ

当社は、米国Rocket Lab社（本社：アメリカ合衆国カリフォルニア州、代表：Sir Peter Beck）のElectronロケットによって、自社13機目の小型SAR衛星の軌道投入、アンテナ展開に成功しましたので、お知らせいたします。

記

13機目の衛星は、日本時間の2026年 9 月26日（土）9時39分に、ニュージーランドのマヒア半島にあるRocket Lab社の発射場からElectronロケットにより打ち上げられ、アンテナ展開に成功、試験のための通信が正常に機能し、制御可能であることを確認しました。まずは、数ヶ月をかけて、観測やデータ取得をはじめとする機能検証を実施する予定です。

※本衛星は、宇宙戦略基金事業の「商業衛星コンステレーション構築加速化」事業の補助を受けて開発しています。

本件は、2026年 2 月13日に開示いたしました2026年12月期通期の業績予想に織り込んでおります。今後、開示すべき事項が生じた際には、速やかにお知らせいたします。

以 上

（ご参考）当社は、2026年 9 月26日（日本時間）に当社ウェブサイト上での情報発信を実施した上で、本文を公開しております

2026年 9 月26日付ホームページ掲載記事

「自社13機目の小型SAR衛星、軌道投入に成功、アンテナの展開成功も確認」

https://www.synspective.com/jp/news/13th_launch/